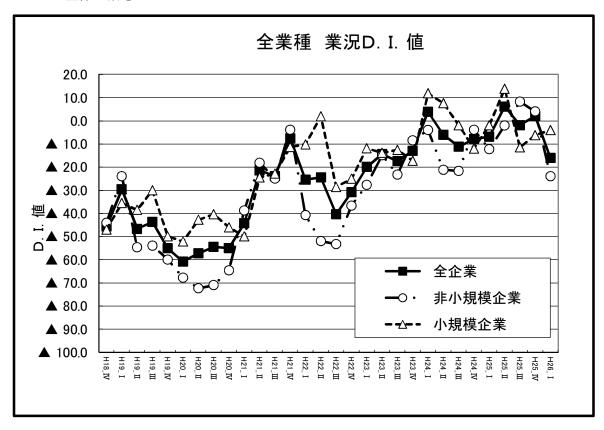
平成25年度 網走市における景気動向調査 <第IV四半期>

報告書

網走商工会議所

目 次

第1章	調査要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	
	1-1. 調査時点及び調査対象期間	
	1-2. 調査対象	
	1-3. 調査方法	
	1-4. 回収状況	
第2章	押 沙口	
77 Z F	2-1. 全体の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	
	2-2. 業種別の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3	
	2 - 2. 未傾別の別さい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
第3章	各判断項目回答割合	
	3-1. 業況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6	
	3-2. 完成工事高・生産高・売上高・・・・・・・・・・・・・・・・7	
	3-3. 在庫水準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8	
	3-4. 採算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8	
	3-5. 資金繰り・・・・・・・・・・・・・・・・・・9	
第 4 辛	县加工 产 网	
第4章	景況天気図 4 — 1. 記号説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 0	
	4-2. 全業種 D.I.値の状況・・・・・・・・・・・・・・・ 1 0	
	4-3. 業種別 D.I.値の状況・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1	
第5章	産業別経営上の問題点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13	
第6章	産業別設備投資の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14	
第7章	業界の景気動向等その他ご意見・・・・・・・・・・・・・・・・ 15	



注) D.I.値とは、ディフュージョン・インデックスの略で景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化の割合を引いた値である。

平成 25 年度第IV四半期 < 1月~3月>の業況は、前年同期比で「好転企業」27.3%、「悪化企業」25.3%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いた D.I.値は 2.0 と前期に比べ 3.9 ポイント改善し、第 II 四半期以来のプラスとなりました。特に建設業においてはマイナス予想から大幅なプラスに転じ、サービス業においてもプラスを維持しました。製造業、小売業、卸売業はマイナスを示しました。非小規模企業の D.I.値は 4.0 と引き続きプラスを維持、前期マイナスだった小規模企業においては逆に 0 と大きく改善しました。

建設業は D.I.値 58.8 と前期比 22 ポイント増となるなど依然高水準。サービス業においても、D.I.値を前期から 2.8 ポイント下げたもの 8.7 とプラスを維持しております。また、卸売業は D.I.値を 16.3 ポイント上げ▲5.9、小売業は 20.5 ポイント上げ▲11.5 と改善傾向を示しました。一方で、製造業においては閑散期となるため前期から 37.5 ポイント下げ▲37.5 となりました。この結果から、建設業とサービス業の好調が全体を底上げしているものの、それ以外の業種においては、消費税増税前の駆け込み需要等があり一定の効果あったものの、限定的であったことが分かります。

今期と比べた次期<4月~6月>の見通しは「好転企業」が 18.2%、「悪化企業」が 34.3%となり D.I.値▲16.1 と、 反転大きく落ち込む見通しを立てています。

特に、前期好調だった建設業がプラスを維持するものの D.I 値を大きく下げ 5.9 を予想。また、サービス業においては D.I 値は▲13.0 とマイナスに落ち込むとしています。他の業種においてもほぼ同様の見通しですが、特に小売業においては大きく落ち込む見通しで懸念されます。一方で製造業においては前期の反動からプラスに転じると予想しています。消費税増税後、このことが企業経営にどのような影響を与えるかは不透明で、今後の推移が気になるところであります。

経営上の問題点としては「諸経費増」「人材不足」が上位を占めました。建設業では引き続き「人材不足」を挙げており、サービス業においても同様に伺えます。小売業においては「得意先の減少」が課題と位置づける企業が多くを占めた他、製造業、卸売業では「同業者間の競合」「諸経費増」がほぼ同水準で上位を占めました。

2-2. 業種別の動き

(1) 建設業

■完成工事高

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	44.4%	22.2%	22.2	1
非小規模企業	75.0%	12.5%	62.5	1
全体	58.8%	17.6%	41.2	7

■採 算

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	55.6%	11.1%	44.5	7
非小規模企業	50.0%	12.5%	37.5	7
全体	52.9%	11.8%	41.1	7

■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
	小規模企業	44.4%	22.2%	22.2	7
業況	非小規模企業	12.5%	25.0%	▲ 12.5	7
	全体	29.4%	23.5%	5.9	7
	小規模企業	22.2%	22.2%	0.0	\rightarrow
完成工事高	非小規模企業	25.0%	25.0%	0.0	\rightarrow
	全体	23.5%	23.5%	0.0	\rightarrow
	小規模企業	11.1%	11.1%	0.0	\rightarrow
資金繰り	非小規模企業	12.5%	0.0%	12.5	7
	全体	11.8%	5.9%	5.9	7

(2) 製造業

■生 産 高

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	10.0%	40.0%	▲ 30.0	7
非小規模企業	50.0%	16.7%	33.3	7
全体	25.0%	31.3%	▲ 6.3	7

■採 算

規模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	0.0%	40.0%	▲ 40.0	7
非小規模企業	16.7%	33.3%	▲ 16.6	7
全体	6.3%	37.5%	▲ 31.2	7

■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
	小規模企業	40.0%	30.0%	10.0	7
業況	非小規模企業	33.3%	16.7%	16.6	7
	全体	37.5%	25.0%	12.5	7
	小規模企業	20.0%	10.0%	10.0	٢
生産高	非小規模企業	33.3%	16.7%	16.6	7
	全体	25.0%	12.5%	12.5	٢
	小規模企業	20.0%	10.0%	10.0	7
資金繰り	非小規模企業	16.7%	16.7%	0.0	\rightarrow
	全体	18.8%	12.5%	6.3	7

(3) 卸売業

■売 上 高

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	33.3%	22.2%	11.1	7
非小規模企業	25.0%	37.5%	▲ 12.5	7
全体	29.4%	29.4%	0.0	\rightarrow

■採 算

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	11.1%	22.2%	▲ 11.1	7
非小規模企業	12.5%	25.0%	▲ 12.5	7
全体	11.8%	23.5%	▲ 11.7	7

■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
	小規模企業	22.2%	33.3%	▲ 11.1	7
業況	非小規模企業	12.5%	37.5%	▲ 25.0	7
	全体	17.6%	35.3%	▲ 17.7	7
	小規模企業	33.3%	22.2%	11.1	7
売上高	非小規模企業	25.0%	37.5%	▲ 12.5	7
	全体	29.4%	29.4%	0.0	\rightarrow
	小規模企業	22.2%	22.2%	0.0	\rightarrow
資金繰り	非小規模企業	0.0%	12.5%	▲ 12.5	7
	全体	11.8%	17.6%	▲ 5.8	7

(4) 小売業

■売 上 高

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	23.1%	38.5%	▲ 15.4	7
非小規模企業	30.8%	30.8%	0.0	\rightarrow
全体	26.9%	34.6%	▲ 7.7	7

■採 算

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	0.0%	38.5%	▲ 38.5	7
非小規模企業	23.1%	23.1%	0.0	\rightarrow
全体	11.5%	30.8%	▲ 19.3	7

■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
	小規模企業	15.4%	46.2%	▲ 30.8	7
業況	非小規模企業	0.0%	69.2%	▲ 69.2	7
	全体	7.7%	57.7%	▲ 50.0	V
	小規模企業	15.4%	46.2%	▲ 30.8	7
売上高	非小規模企業	0.0%	92.3%	▲ 92.3	7
	全体	7.7%	69.2%	▲ 61.5	7
	小規模企業	7.7%	38.5%	▲ 30.8	7
資金繰り	非小規模企業	0.0%	30.8%	▲ 30.8	7
	全体	3.8%	34.6%	▲ 30.8	7

(5) サービス業

■売 上 高

規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	0.0%	25.0	1
非小規模企業	40.0%	20.0%	20.0	7
全体	34.8%	13.0%	21.8	7

■採 算

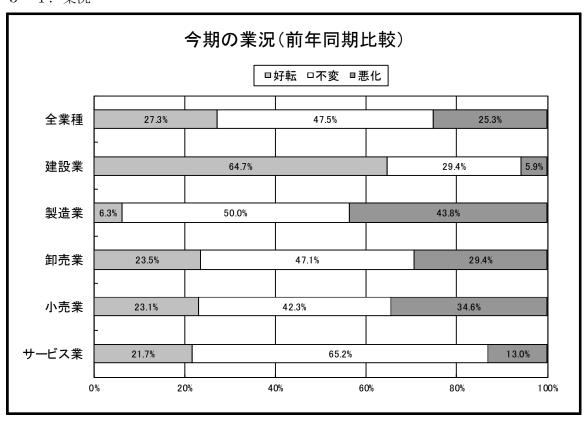
規模	増 加	減少	D.I.値	
小規模企業	12.5%	25.0%	▲ 12.5	7
非小規模企業	26.7%	13.3%	13.4	7
全体	21.7%	17.4%	4.3	1

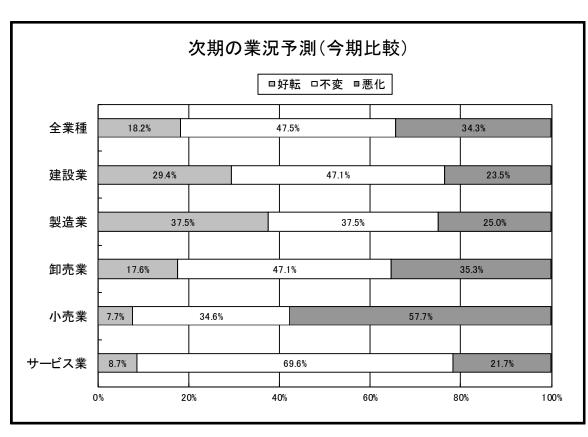
■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
	小規模企業	0.0%	25.0%	▲ 25.0	7
業況	非小規模企業	13.3%	20.0%	▲ 6.7	7
	全体	8.7%	21.7%	▲ 13.0	7
	小規模企業	0.0%	25.0%	▲ 25.0	7
売上高	非小規模企業	26.7%	20.0%	6.7	7
	全体	17.4%	21.7%	▲ 4.3	7
	小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	\rightarrow
資金繰り	非小規模企業	6.7%	6.7%	0.0	\rightarrow
	全体	4.3%	4.3%	0.0	\rightarrow

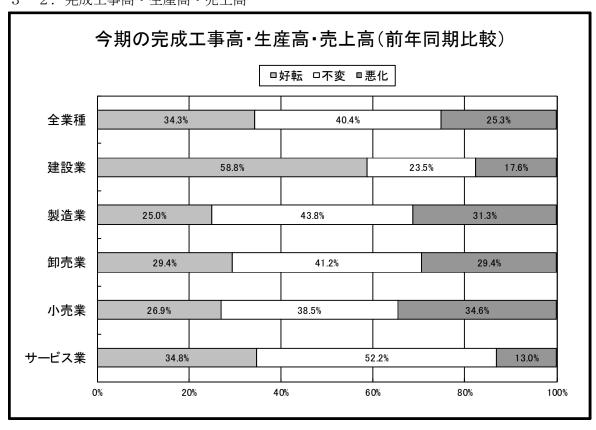
第3章 各判断項目回答割合

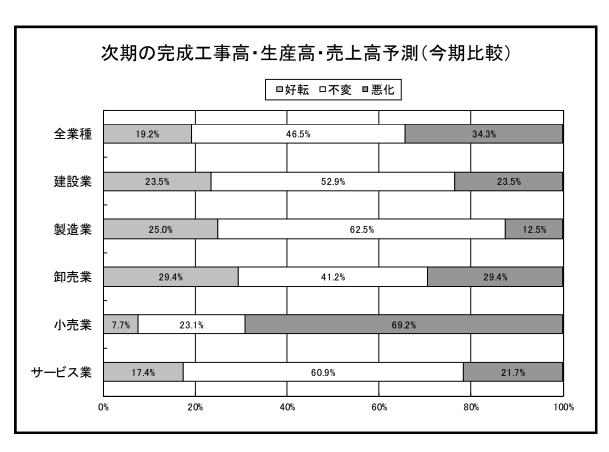
3-1. 業況



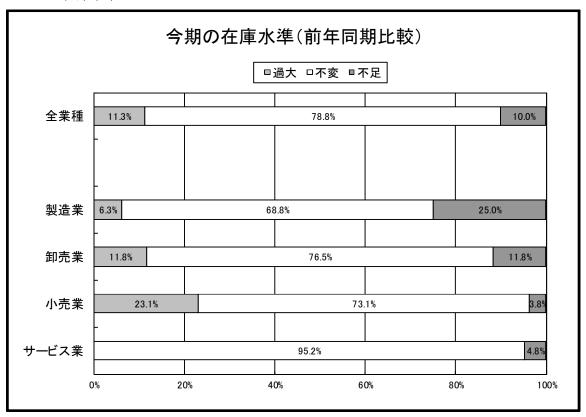


3-2. 完成工事高・生産高・売上高

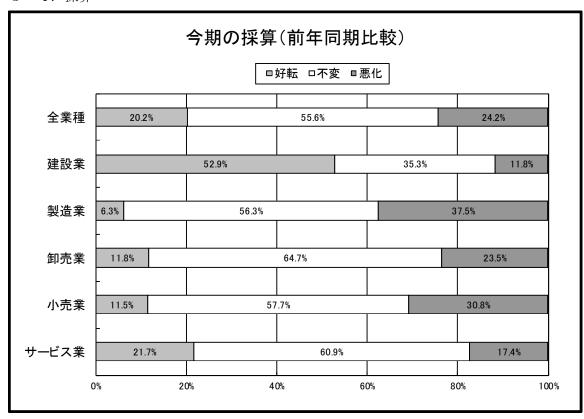




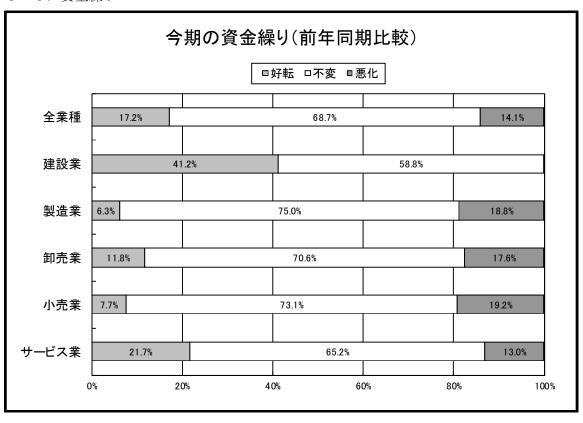
3-3. 在庫水準

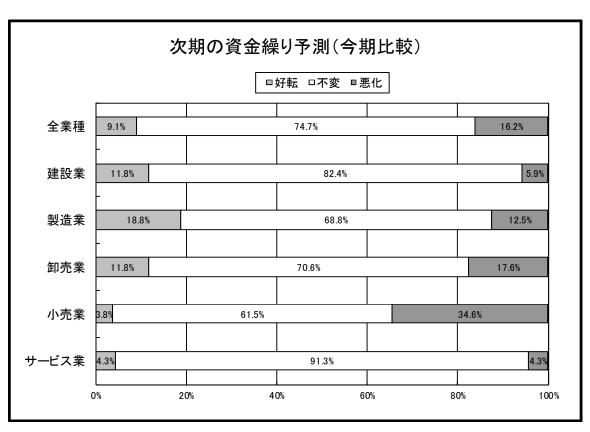


3-4. 採算



3-5. 資金繰り





第4章 景況天気図

4-1. 記号説明



4-2. 全業種 D.I.値の状況

		前年同月比	3ヶ月見通し
業	況	2.0	▲ 16.1
売	上	9.0	▲ 15.1
採	算	▲ 4.0	
資金	繰り	3.1	▲ 7.1

4-3. 業種別 D.I.値の状況

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
	業 況	58.8	5.9
建設業	完成工事高	41.2	0.0
足以未	採 算	41.1	
	資金繰り	41.2	5.9
	業 況	→ 37.5	12.5
製造業	生産高	△ 6.3	12.5
XEX	採 算	↑ 31.2	
	資金繰り	▲ 12.5	6.3
	業 況	△ 5.9	△ 17.7
卸売業	売上	0.0	0.0
	採 算	△ 11.7	
	資金繰り	▲ 5.8	△ 5.8

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
	業 況	▲ 11.5	↑ 50.0
小売業	売 上	▲ 7.7	↑ 61.5
	採 算	▲ 19.3	
	資金繰り	▲ 11.5	→ 30.8
	業 況	8.7	▲ 13.0
サービス業	売上	21.8	△ 4.3
り一し入来	採 算	4.3	
	資金繰り	8.7	0.0

第5章 産業別経営上の問題点

業種	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
建設業	人材不足		同業者間の競合	得意先減少	人 件 費 増
製造業	同業者間の競合 諸 経 費 増	同業者間の競合	人材不足	得 意 先 減 少 人 件 費 増	
卸売業	同業者間の競合 得意先の減少 諸 経 費 増			人材不足	人 件 費 増 売上の不振
小 売 業	得意先減少	同業者間の競合	人材不足	諸経費増売上の不振	
サービス業	人材不足	諸経費増	得意先の減少	同業者間の競合 人 件 費 増	
合 計	諸経費増	人材不足	同業者間の競合 得 意 先 減 少		人件費増

第6章 設備投資の動向

今期の設備投資の有無と設備内容について調査し、業種別に統計しました。 設備投資の有無は表1のとおり、設備内容は表2のとおりです。

表 1 業種別件設備投資の動向

設備投資	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
した	4件 (23.5)	5件 (31.3)	7件 (41.2)	2件 (7.7)	6件 (26.1)	24件 (24.2)
しない	13件 (76.5)	9件 (56.3)	9件 (52.9)	24件 (92.3)	17件 (73.9)	72件 (72.7)
無回答		2件 (12.5)	1件 (5.9)			3件 (3.0)
合計	17 件	16 件	17 件	26 件	23 件	99 件

※上記表のカッコ内はパーセンテージを示す。

表 2 業種別設備投資の内容

設備投資 内容	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
土地	-	1件	ı	Ι	-	1件
店舗	-	-	-	-	1 件	1件
販売設備	-	ı	2 件	ı	_	2件
車輌	4件	1件	2 件	1件	1件	9件
付帯設備	-	3件	3 件	ı	2 件	8件
OA機器	ı	1	4件	2 件	1件	7件
福利厚生施設	ı	ı	ı	ı	_	-
その他	_	1 件	_	1 件	1 件	3件

※複数回答があるため、表1の合計件数と相違している。

※その他の記述は以下のとおり。

製造業:NC工作機 小売業:診断機

サービス業:仕上げ機械

第7章 業界の景気動向等その他のご意見

- ・とにかく女性従業員不足です。募集しても集まりません。技能実習生を入れておりますが不足しております。今後、地方は勿論ですが日本全体で労働力不足になります。外国人労働者を入れなければ日本は立ちいかなくなります。(製造業)
- ・市の駐車場を市外の業者に売り、ホテルが建つのは網走市内のホテル経営を圧迫する。ひいては、当社の印刷物も減少する。会議所として検討できないか。 (製造業)
- ・生産増加になっているが、仕入が高く、採算が合わない。(製造業)
- ・原料高値が続いているので収益性が良くない。合わせて諸経費の増加が予想される。 (製造業)
- ・消費税増税に伴う買い控えのために売上が減少気味。((製造業)
- ・TPP の行方。(卸売業)
- ・日本人客の減少、お土産を買わない傾向になっている。(小売業)
- ・発信力の低下(自社も同じ)、もっと足を使って発信すべきでは。(小売業)
- ・消費税8%の影響がでるのでは?お客様の消費マインドが冷え込みそう。(小売業)
- ・4月以降は消費税などの状況を考えると、当社の商品構成ではあまり影響はないように思います。しかし商売を取り巻く環境においては、じわりじわりと諸経費が増しているようです。商品に転嫁(価格)すると売上が悪くなるように思います。 (小売業)
- ・現時点では増税後の消費の変化を把握することは困難だが、消費者が増税前にストックした買物も徐々になくなっていくので、食料品に関しては徐々にお客様が戻ってくることは予想されます。増税後の高値のお買物としていただくのですから、誠意をもって安心・安全な食品を提供させていただくことが必須だと思います。増税に負けない信用をコツコツと積み上げていく他に道はないと思います。(小売業)
- ・顧客の高齢化による売り上げの減少、大型スーパーの進出による価格競争など、個人商店の経営は厳しさを増しておりますが、自社にしかできないサービスを考えて 実行していきたいと思っています。(小売業)
- ・流動人口でも増やす工夫(観光)をしなければ地域(コア)がなくなる。オホーツ ク海の地下資源を早急に探査してメタンハイドレードを掘り出す運動を考えて は?(サービス業)
- ・人材不足、同業者の競合。(サービス業)
- 増税がどの程度影響するか。(サービス業)
- ・増税により生活コストのリスクと、原材料の高騰等、不安材料ばかりで先行きが見 えない。(サービス業)